

名前	共著者等	論文名 / 書名	掲載誌 / 掲載書	発行	巻号	刊行年月
青木 茂		「新・旧刊案内」	『一寸』	54 ~ 57号	学藝書院	2013年5・8・11月、2014年2月
荒井 経	染谷香理	「資料 近代日本画の材料（支持体篇）」	『東京藝術大学美術学部紀要』	51号	東京藝術大学美術学部	2013年12月
荒屋鋪 透		安井曾太郎とジャン＝ポール・ローランス 一九一五年の二科展「特別陳列」をめぐって	『往還の軌跡 日仏芸術交流の一五〇年』		三元社	2013年11月
飯野 正仁		『戦時下日本美術年表』			藝華書院	2013年9月
石井 元章		「岡倉天心とイタリア 『東洋の理想』と 1930年ローマ日本美術展」	『イタリア学会誌』	63	イタリア学会	2013年10月
石井 元章		「近代日本におけるジョルジョ・ヴァザー リの受容」	『藝術文化研究』	18		2014年3月
石井 元章		展覧会評「『ジャポニスム マッキアイオ ーリから1930年代に至る（トスカーナ美 術に対する）極東の魅惑』（Giaponismo: Suggestioni dell' Estremo Oriente dai Macchiaioli agli anni Trenta）に関して」	『ジャポニスム学会報』	33	ジャポニ スム学会	2013年
伊豆井 秀一		「藍のまち 羽生」	『スマイル通信』	53号	埼玉県住 まいづく り協議会	2013年10月
伊豆井 秀一		「深谷 その（2）」	『スマイル通信』	54号	埼玉県住 まいづく り協議会	2014年1月
伊豆井 秀一		「人形のまち 鴻巣」	『スマイル通信』	55号	埼玉県住 まいづく り協議会	2014年3月
出光 佐千子		「小杉放菴の名勝画冊 石濤筆「黄山八勝画冊」の周辺」	『出光美術館研究紀要』	第19号	出光美術 館	2014年1月
出光 佐千子		「文人・小杉放菴研究序 「梅花小禽」襖（出 光美術館蔵）の主題をめぐって」	『パラゴネ』	創刊号	青山学院 大学芸術 学会	2014年3月
稲賀 繁美		『Vocabulaire de la spatialité japonaise』			CNRS Editions	2014年1月
稲賀 繁美		『絵画の臨界 近代東アジア美術史の枢樞と命運』			名古屋大 学出版会	2014年1月
今泉 宜子		『Sacred Space in the Modern City: The Fractured Pasts of Meiji Shrine, 1912- 1958』			Brill	2013年8月
今泉 宜子		『明治日本のナイチンゲールたち ～世界を救い続ける赤十字「昭憲皇太后基 金」の100年～』			扶桑社	2014年3月
今橋 映子		「美術編輯者・坂井犀水の軌跡 - 初期社会主義と明治美術界」	『超域文化科学紀要』	第18号	東京大学 大学院総 合文化研 究科	2013年11月
今橋 映子	三浦篤編	「日本人のバリ写真 - 福原信三とビクトリアリスムの転換期」	『往還の軌跡 日仏芸術交 流の一五〇年』		三元社	2013年11月
岩切 信一郎		「明治教科書の挿絵画家（抄）」	『一寸』	第54号	学藝書院	2013年5月
岩切 信一郎		「川村清雄と最上五郎」	『一寸』	第56号	学藝書院	2013年11月
岩切 信一郎		「海老原喜之助な 瓦業Yブコゲ月 幸ツ録 垂13祢い稜簷杆龍				

内田 洸	「洋風画家安田雷洲の画業再考 - 住居・作品の原図・蘭学ネットワークと海防思想をめぐって - 」	『美術史』	第175冊	美術史学会	2013年10月
江川 佳秀	『西洋美術との出会い-徳島の4人 原駒雲・井上辨次郎・守住貞魚・守住勇魚』			徳島県立近代美術館	2013年10月
江川 佳秀	「文久二年幕府遣欧使節団に随行した絵師原駒雲をめぐって」	『近代画説』	第22号	明治美術学会	2013年12月
江川 佳秀	「満洲国美術展覧会をめぐるとの二つの事柄」	『「東京・ソウル・台北・長春-官展にみる近代美術」展図録』		福岡アジア美術館、府中市美術館、兵庫県立美術館、美術館連絡協議会	2014年2月
及川 茂	La Musique dans l'estamp japonaise	『Frison esthétique』	N0.14	Edition Frisson esthétique	2013年10月
及川 茂	Les lettres dans l'estampe japonaise	『Frison esthétique』	N0.15	Edition Frisson esthétique	2014年3月
大谷 省吾	「露光《眼のある風景》をめぐって(上)」	『美術研究』	410号	東京文化財研究所	2013年9月
大谷 省吾	「露光《眼のある風景》をめぐって(下)」	『美術研究』	411号	東京文化財研究所	2014年2月
大谷 省吾	『シュルレアリスム絵画の日本における受容と展開についての研究』(博士論文)			筑波大学	2014年3月
大谷 芳久	「時に坑いし者たち - 私の小菩薩峠(11)」	『一寸』	第55号	学藝書院	2013年8月
大谷 芳久	「時に坑いし者たち - 私の小菩薩峠(12)」	『一寸』	第56号	学藝書院	2013年11月
大谷 芳久	「時に坑いし者たち - 私の小菩薩峠(13)」	『一寸』	第57号	学藝書院	2014年2月
岡本 隆志	「作品紹介『修学院焼ふくべ形香炉』について」	『三の丸尚蔵館年報・紀要』	19号	宮内庁	2014年3月
岡本 隆志	『華麗なる近代京焼 - 有栖川宮家伝来、幹山伝七の逸品』展図録』			宮内庁	2014年3月
奥間 政作	「花岡萬舟文献目録」	『花岡萬舟 戦争画の相貌』		早稲田大学 會津八一記念博物館	2013年5月
奥間 政作	「北蓮蔵の画業と習作について 官展・波欧期を中心に」	『早稲田大学 會津八一記念博物館研究紀要』	第15号	早稲田大学 會津八一記念博物館	2014年3月
尾崎 有紀子	「戦前日本における「クオーレ」受容 国定国語教科書を中心に」	『日本比較文学会 東京支部研究報告』	第10号	日本比較文学会 東京支部	2013年9月
五十殿 利治	「近代美術館から現代美術館へ」	『美術運動史研究会 ニュース』	140号	美術運動史研究会	2013年12月
五十殿 利治	「CIE図書館と占領下の美術界」	『藝叢』	29号	筑波大学 芸術学系 芸術学研究室	2014年3月
五十殿 利治	「カメラを手にした画家 日中戦争下の雲岡石窟とモダニスト」	『国際研究会 異地與家郷 東亞美術史的伏流與激蕩』		国立台湾大学 芸術史研究所	2013年12月6日-7日
鍵岡 正謹	「原田直次郎「上野東照宮」」	『國華』	第1413号	國華社	2013年7月
鍵岡 正謹	「柳洲徳永仁臣小伝」	『「知られざる震災画家 徳永仁臣・柳洲」展図録』		岡山県立美術館	2013年8月
鍵岡 正謹	「はじまりの吟香と美術」	『「岸田吟香・劉生・麗子」展図録』		世田谷美術館、岡山県立美術館	2014年2月
金子 一夫	「大正・昭和戦前期全国中等学校図画教員の総覧的研究(4) - 茨城県 - 」	『茨木大学教育学部紀要(教育学科)』	63号	茨木大学 教育学部	2014年3月
金子 一夫	「クローキー指導における指示の構成と評価観点 - 非美術専修学生に対する実践を通して - 」	『美術教育学』	35号	美術科教育学会	2014年3月

金子 一夫		「近代日本画の構図決定格子(十六) - (十九)」	『一寸』	54 - 57号	学藝書院	2013年5・8・11月、2014年2月
河上 眞理	清水重敦	『辰野金吾』			佐賀県立佐賀城本丸歴史館	2014年3月
河田 明久		「作戦記録画をめぐるとの思惑のあれこれ」	『戦争 / 美術 1940-1950 モダニズムの連鎖と変容』		神奈川県立近代美術館	2013年7月
木田 拓也		「大陸に渡った工芸家：近代日本の工芸家にとつての『アジア的なもの』」	『デザイン史学』	第11号	デザイン史学研究会	2013年8月
木田 拓也		「渡辺素舟と昭和初期の『工芸美術』」	『叢書・近代日本のデザイン』	第52巻解説	ゆまに書房	2013年10月
木田 拓也		「日本統治時代の朝鮮美術展の工芸：もうひとつの日本近代工芸史」	『鹿島美術研究 年報』	第30号別冊	公益財団法人鹿島美術財団	2013年11月
木下 直之		『戦争という見世物 - 日清戦争祝捷大会潜入記』			ミネルヴァ書房	2013年11月
木下 直之		『銅像の時代 - もうひとつの日本彫刻史』			岩波書店	2014年3月
木下 直之		「動物園巡礼」	『UP』(連載中)		東京大学出版会	2013年5月～
吉良 智子		『戦争と女性画家』			ブリュック	2013年12月
桑原 規子		「1950年代における日米版画の人的交流 斎藤清・関野準一郎・棟方志功を中心に」	『近代画説』	第22号	明治美術学会	2013年12月
呉 孟晋		「前衛画家の「代理戦争」：日中戦争におけるモダニズム絵画とプロパガンダ」	『アジア遊学』	第168号	勉誠出版	2013年11月
呉 孟晋		「陳澄波与一九二〇年代日本の油画」	『陳澄波專題研究2014』 工作坊予稿集		台湾・台南市政府文化局	2014年1月
呉 孟晋		「日本所蔵の沈周九段錦図冊」	『故宮文物月刊』	第371期	台湾・国立故宮博物院	2014年2月
児島 薫		「朝鮮美術展覧会、台湾美術展覧会の『内地』からの審査員について」	『「官展にみる近代美術 東京・ソウル・台北・長春」展カタログ』		福岡アジア美術館 他	2014年2月
児島 薫		「近代画家としての奥原晴湖」	『泉石』	11号	古河市歴史博物館	2014年3月
酒井 忠康		『覚書 幕末・明治の美術』			岩波書店	2013年4月
酒井 忠康	若江漢字	『ヨーゼフ・ボイスの足型』			みすず書房	2013年5月
酒井 忠康		『父岡倉天心』「解説」			岩波書店	2013年9月
迫内 祐司		「小杉放菴にとつての酒と友」	『酒運び 情報と文化をむすぶ交流の酒』		社会評論社	2013年9月
迫内 祐司		「爆弾三勇士と美術(上)」	『美術運動史研究会 ニュース』	141号	美術運動史研究会	2014年2月
迫内 祐司		「水谷鉄也 近代彫刻史の傍流として」	『大倉山論集』	60号	公益財団法人 大倉精神文化研究所	2014年3月
佐藤 志乃(横山大観記念館)		『「朦朧」の時代』			人文書院	2013年4月
佐藤 志乃(横山大観記念館)		「明治末のパンカラ主義について 押川春浪の『冒険世界』と小杉末醒」	『横山大観記念館館報』	29号	横山大観記念館	2014年2月
佐藤 道信	北澤憲昭、森仁史ほか	『美術の日本近現代史 制度・言説・造型』(第2章、最終章)			東京美術	2014年1月
佐藤 道信		「日本美術協会」	『「有栖川宮・高松宮ゆかりの名品展」図録』		上野の森美術館	
佐藤 直子		「GHQ/SCAPと工芸美術 - 無形文化財という概念の誕生をめぐるとの考察 - 」	『CROSS SECTIONS』	Vol.6		2013年3月
塩谷 純		「歴史を学ぶ・楽しむ - 幕末明治の視覚表現から」	『日本美術全集』	16巻	小学館	2013年10月

重村 幹夫		「画塾彰技堂の講義録『布置経営』と画学類纂『絵事三要-布置法』との関係について - 英語原書を元にした比較による - 」	『仁愛女子短期大学研究紀要』	46号	仁愛女子短期大学	2014年3月
清水 恵美子		「『日本美術史』研究の源流 - 岡倉堂三」	『美術フォーラム21』	28号	美術フォーラム21刊行会	2013年11月
清水 恵美子		「日本美術院の五浦時代と『いほき』新聞 - 地域との交流からみる五浦時代の再考察」	『近代画説』	第22号	明治美術学会	2013年12月
清水 恵美子	佐々木 寛司 編、桐原健真、 井澤耕一、久 住真也、市川 大祐、高橋修、 岩下祥子、黒 川徳男、門馬 健	「日本美術院の五浦移転における地域文化史的意義」	『近代日本の地域史的展開 政治・文化・経済』		岩田書院	2014年3月
志邨 匠子		「シャーマン・リーと日本美術 - 日本とアトリエ美術館における活動から - 」	『秋田公立美術大学研究紀要』	第1号	秋田公立美術大学	2014年3月
杉原 朱美	藤澤明、島津 美子、増田久 美、山内和也	「タジキスタン国立古代博物館が所蔵するフルブック都城址出土壁画断片の保存修復」	『保存科学』	第53号	国立文化財機構東京文化財研究所	2014年3月
杉原 朱美	白河宗利、歌 田真介、森田 恒之、木島康 隆、森田義之、 山田諭、田中 元偉、池田高 仁、宮田真有	「北川民次の絵画技法(5) - かみや美術館所蔵作品の再現研究(彩色層)」	『愛知県立芸術大学紀要』	43号	愛知県立芸術大学	2014年3月
鈴木 廣之		「松浦武四郎と古物の夢」	『静嘉堂蔵松浦武四郎コレクション』展図録』		公益財団法人静嘉堂	2013年10月
鈴木 廣之		「古器旧物から美術へ - 明治期の公的展示と過去の遺物」	『美術フォーラム21』	28号	美術フォーラム21刊行会	2013年11月
鈴木 廣之	北澤恵昭、佐 藤道心、森仁 史編	「『美術』前史 - 一八七二年まで」	『美術の日本近現代史 制度・言説・造型』		東京美術	2014年1月
鐸木 道剛		「美術 近代クロアチアの国民画家ヴラホ・ブコヴァツ」	『クロアチアを知るための60章』		明石書店	2013年7月
鐸木 道剛		「坂田一男作品のなかの<眼>」	『SAKATA』	第4号	坂田一男研究会	2014年3月
春原 史寛		「岡本太郎『今日の芸術』(1954年)とその読者 美術書出版による専門家からの美術の解放」	『藝叢』	29号	筑波大学大学院人間総合科学研究科芸術学研究室	2014年3月
春原 史寛	共著 茂木一司ほか 11名	「地域アートプロジェクトにおける美術教育の実践 中之条ピエンナーレにおける表現と鑑賞のワークショップ」	『群馬大学教育実践研究』	31号	群馬大学教育学部附属学校教育臨床総合センター	2014年3月
関根 佳織		「狩野芳崖の画風変遷について - 明治10年代を中心に - 」	『鹿島美術研究 年報』	第30号別冊	公益財団法人鹿島美術財団	2013年11月
関根 佳織		「橋本雅邦『木挽町画所』『國華』掲載の意図」	『下関市立美術館研究紀要』	14号	下関市立美術館	2013年12月
高尾 曜		「柴田是真」	『漆文化』	125号	日本文化財漆協会	2013年7月
高尾 曜		「山田常嘉の文献研究」	『漆工史』	36号	漆工史学会	2013年10月
高尾 曜		「狩野栄川院と飯塚桃葉」	『狩野栄川院と徳島藩の画人たち』		徳島市立徳島城博物館	2013年10月
高木 博志		『近代日本の歴史都市 - 古城と城下町』			思文閣出版	2013年7月

高木 博志		The Buddhist Faith of the Japanese Imperial Family after the Meiji Restoration	『Japan Review』	No.25	国際日本文化研究センター	2013年8月
高階 絵里加	高木博編	「幸野椋嶺《秋日田家図》について - 歴史画としての風景」	『近代日本の歴史都市 - 歴史画としての風景』		思文閣出版	2013年8月
滝沢 恭司		「小野忠重旧蔵 近代日本版画コレクションについて」	『町田市立国際版画美術館 紀要』	17号	町田市立国際版画美術館	2013年8月
滝沢 恭司		『美術批評家著作選集 第16巻 / 第17巻 村山知義 美術批評と反動(上)/(下)』			ゆまに書房	2013年9月
滝沢 恭司	共著	『美術の日本近現代史 制度・言説・造型』			東京美術	2014年1月
立花 義彰		「『仙台忠魂碑』と顕彰慰霊彫刻の系譜について」	『屋外彫刻調査保存研究会会報』	5号	屋外彫刻調査保存研究会	2013年9月
立花 義彰		「竹内久一《掛川平和観音像(旧:戦勝観音像)》建立の経緯」	『屋外彫刻調査保存研究会会報』	5号	屋外彫刻調査保存研究会	2013年9月
立花 義彰		「静岡近代年表稿 昭和編4」	『静岡県博物館協会紀要』	37号	静岡県博物館協会	2014年3月
田中 修二	大坪潤子、齊 藤祐子、迫内 祐司、篠崎未 来、篠原聰、 藤井明、吉田 朝子	『近代日本彫刻集成 第三巻 昭和前期編』			国書刊行会	2013年5月
田中 修二		「『昭忠碑』の 金鶏 を作った人びと 彫刻家・沼田一雅を中心に」	『屋外彫刻調査保存研究会会報』	5号	屋外彫刻調査保存研究会	2013年9月
田中 修二		「竹内久一と『平和観音像』について」	『屋外彫刻調査保存研究会会報』	5号	屋外彫刻調査保存研究会	2013年9月
田中 純一郎		「岸田劉生と和辻哲郎の交友について - 鶴沼時代を中心に」	『哲学会誌』	37号	学習院大学	2013年5月
田中 秀隆		「外から見た茶の湯」	『講座 日本茶の湯全史 第3巻 近代』		思文閣出版	2014年7月
田中 秀隆		「近代茶の湯研究の手引き」	『講座 日本茶の湯全史 第3巻 近代』		思文閣出版	2014年7月
田中 秀隆		『岡倉天心 茶の本 THE BOOK OF TEA』			淡交社	2014年9月
丹尾 安典		「八重山古陶について」	『八重山の古陶』		観宝堂	2013年4月
丹尾 安典		「花岡萬舟ノート」	『花岡萬舟 戦争画の相貌』		早稲田大学會津八一記念博物館	2013年5月
丹尾 安典		「富本憲吉の増田三男宛書簡(1)」	『早稲田大学會津八一記念博物館紀要』	第15号	早稲田大学會津八一記念博物館	2014年3月
角田 拓朗		「動乱の國華社 『國華』変質の舞台裏」	『近代画説』	22	明治美術学会	2013年12月
角田 拓朗	共編著	「第三の男・KANZAN 下村観山」展図録			駿府博物館	2014年1月
角田 拓朗		「『高橋由一工房』という可能性」	『新出と既知の高橋由一「西周像」研究報告書』		修復研究所21	2014年2月
手塚 恵美子		「世紀転換期の輸出工芸とデザイン - 農商務省海外実業練習生によるジャポニスム受容を中心に」	『国際シンポジウム「装飾とデザインのジャポニスム」報告書』			2014年1月
手塚 恵美子		「- 港都横浜の意気を示す - 横浜市開港記念会館(旧開港記念横浜会館)の装飾壁画について(二)」	『明星大学研究紀要【人文学部・日本文化学科】』	第22号	明星大学人文学部日本文化科	2014年3月
戸張 泰子		「朝倉文夫 交流の書画」	『清時代の書 - 碑学派 - 』展図録』		東京国立博物館・公益財団法人台東区芸術文化財団	2013年10月

戸張 泰子	「朝倉文夫『我家吾家物譚』の可能性」	『未定稿 我家吾家物譚』		公益財団法人台東区芸術文化財団	2013年10月
富田 章	「ベルギーの印象派」	『「エミール・クラウスとベルギーの印象派」展図録』		神戸新聞社	2013年4月
富田 章	「ロートレックとポスター」	『美術フォーラム21』	27号	美術フォーラム21刊行会	2013年5月
富田 章	「洋画家たちの青春 - 光風会をめぐる日本近代洋画史の一断面」	『「洋画家たちの青春 白馬会から光風会へ」展図録』		中日新聞社	2014年3月
友岡 あゆ子	「アジア・太平洋戦争下における美術雑誌統制(2)」	『女子美術大学研究紀要』	44号	女子美術大学	2014年3月
中野 慎之	「報恩寺本堂障壁画 文麟筆」	『京都の文化財』	第31号	京都府教育委員会	2013年10月
中野 慎之	"Significance of Substantiality in Nineteenth-Century Japanese Paintings: Y sai Kikuchi's Illustrated History of Japanese Heroes and the "Rekishi-ga" of the Meiji Era	『Aspects of Narrative in Art history』		Graduate School of Letters, Kyoto University	2014年3月
中村 栄貴	「研究ノート「藤画塾」 - 長谷川秀雄と和歌山順子」	『美術運動史ニュース』	139号	美術運動史研究会	
新関 公子	「『純粋芸術家良寛』抄 第一回 私の良寛発見の経緯」	『聚美 (SHUBI)』	第8号	青月社	2013年7月
新関 公子	「『純粋芸術家良寛』抄 第二回 天領出雲崎の発展と良寛の父以南の登場」	『聚美 (SHUBI)』	第9号	聚美社	2013年10月
新関 公子	「『純粋芸術家良寛』抄 第三回 何歳の出家か？何故の出家か？過去の出家考のいかがわしさと「神仙を慕ふ」の意味について」	『聚美 (SHUBI)』	第10号	聚美社	2014年1月
芳賀 徹	「漱石のなかの絵 - 王若水の「懸物」をめぐって」	『「夏目漱石の美術世界」展図録』		東京新聞社	2013年4月
芳賀 徹	「『海ゆかば』の絵 - 川村清雄作「海底に遺る日清勇士の護體」について」	『アステイオン』	78号	サントリー文化財団	2013年5月
芳賀 徹	「與謝蕪村の青春哀歌 - 「北寿老仙をいたむ」のひらく近代」	『アナホリッシュ国文学』	第5号	響文社	2013年12月
林 洋子	『藤田嗣治画集 全三巻』			小学館	2014年2月
原田 平作	「高島屋と美術家 - 近代の床の間から視覚文化の結晶へ - 」	『「暮らしと美術と高島屋」展図録』		世田谷美術館	2013年4月
原田 平作	「鉄斎の 万巻の書を読み、万里の路を歩く 再考」	『「画人富岡鉄斎展」図録』		富山県水墨美術館 / 碧南市藤井達吉現代美術館	2013年12月
原田 平作	「俳句との連携を試みる 染の視覚的展開を祝す」	『俳句からの創造《染めと書》』		染・清流館	2014年3月
平泉 千枝	『小林徳三郎研究図録』			ふくやま美術館	2014年1月
福江 良純	「セザンヌの「円筒、球、円錐」とキュビズム - 芸術における図法と空間意識 - 」	『図学研究』	47巻2 - 3号	日本図学会	2013年9月
福江 良純	「キュビズムの空間と時間 - アレクサンダー・アーチベンコの彫刻作品について - 」	『釧路論集』	45号	北海道教育大学	2013年12月
福江 良純	「読み合わせ会の愉しみ：石井鶴三挿絵鑑賞の奥行き」	『信州大学附属図書館研究』	3号	信州大学附属図書館	2014年1月
藤代 知子	「額縁」	『美術の日本近現代史 制度・言説・造型』		東京美術	2014年1月
藤代 知子	澁谷朋恵共編 「参考文献」	『美術の日本近現代史 制度・言説・造型』		東京美術	2014年1月
古田 亮	『美術「心」論』			平凡社	2013年5月
古田 亮	共著多数 「岡倉天心 近代美術の師」(別冊太陽)(監修)			平凡社	2013年6月
古田 亮	「19世紀日本美術の知覚変動」	『日本美術全集』	16巻	小学館	2013年10月
前崎 信也	「明治期における清国向け日本陶磁器(2)」	『デザイン理論』	62号	意匠学会	2013年5月

前崎 信也	島尾新、彬子女王、亀田和子	「近代陶磁と特許制度 清風與平家から見た「写し」をめぐる京焼の十九世紀」	『「写し」の力 創造と継承のマトリクス』		思文閣出版	2014年1月
増野 恵子		「内田正雄『與地誌略』の挿絵の典拠について - アメリカ地理教科書との関係を中心に」	『近代画説』	第22号	明治美術学会	2013年12月
宮下 規久朗		『欲望の美術史』			光文社	2013年5月
宮下 規久朗		『モチーフで読む美術史』			筑摩書房	2013年7月
村田 隆志		「最後の南画家、松林桂月の生涯と画業」	『没後50年松林桂月』		神戸新聞社	2013年8月
村田 隆志		「安田老山の生涯とその画業」	『高梨学術奨励基金年報(平成24年度)』		高梨学術奨励基金	2013年11月
村田 隆志		「筆と書 - 日本におけるその歴史」	『墨』	225号	芸術新聞社	2013年11月
森 登		「「惜字帳」の田舎「小型江戸名所風景図」から 銅・石版画遺聞49」	『一寸』	第54号	学藝書院	2013年5月
森 登		「銅・石版万華鏡」	『日本古書通信』	68 - 80号	日本古書通信社	2013年4月～2014年3月
森 登		「「藝海餘波」から」1 - 3	『一寸』	第50 - 52号	学藝書院	2013年8月、11月、2014年2月
森 仁史		「シャルロット・ペリアンと柳宗理 出会いと必然」	『別冊太陽 柳宗理 さあ、いい仕事をしよう』		平凡社	2013年7月
森 仁史		「日米文化交流の諸相 必然と邂逅」	『白山谷喜太郎と日米文化交流』		金沢大学工芸学・金沢21世紀美術館	2013年11月
森 仁史		「解説：日本デザインの進取と模索 工芸指導所の歩んだ道」	『復刻版工芸ニュース 別巻 総目次・解説』		国書刊行会	2013年12月
森 芳功		「三宅克己の画業と生涯(四) 鐘美館時代から第一回渡米まで」	『徳島県立近代美術館研究紀要』	第15号	徳島県立近代美術館	2014年3月
柳沢 秀行	三浦篤編	「バリの日本人画家、日本におけるバリ」	『往還の軌跡 日仏芸術交流の一五〇年』		三元社	2013年11月
柳沢 秀行		「小野絵麻、二三と岡山の美術」	『小野絵麻、二三 人間・幻想・自然』		美術出版社	2014年2月
山浦 健夫		「長谷川秋一郎と洋画」	『「記憶に残る新潟の画家」展図録』		西蒲区文化施設を運営する市民の会	2013年9月
山浦 健夫		『没後70周年 金子孝信画集』			金子孝信画集刊行会	
山口 泰二		「永田一脩とプロレタリア美術運動」	『美術運動史研究会 ニュース』	136、137号	美術運動史研究会	2013年6月、7月
山領 まり	文化財保存修復学会編	「日本の「西洋画」修復」	『文化財の保存と修復』	15巻	クハプロ	2013年6月
山領 まり		「素描・版画の保存修復」	『絵画修復報告』	第8号	三好企画	2014年3月
吉田 千鶴子	共著・古田亮他	『岡倉天心 近代美術の師』(別冊太陽)			平凡社	2013年6月
吉田 千鶴子	瀧本弘之・戦暁梅 編	「齋藤佳三と林風眠」	『近代中国美術の胎動』			2013年11月
吉田 千鶴子		「我对留日中国美術生資料の整理与研究」 「大村西崖与中国」(故劉曉路訳)	『第一階段国際学術論証会 検討文集』		天津大学王学仲芸術研究所	2013年11月
依田 徹		『近代の「美術」と茶の湯』			思文閣出版	2013年6月